

白方地区自治会だより

第7号

平成25年9月25日
企画・総務部会
(287) 3534

平成25年度 白方地区自治会総会が開催されました

平成25年4月26日(金)、白方地区自治会総会が白方コミュニティセンターで開催されました。平成24年度事業報告及び収支決算報告、平成25年度の活動方針・事業計画(案)及び収支予算(案)が提案され、全会一致で承認されました。

活動方針

守ろう美しい川と緑と豊かな農地
広げよう安全で住みよい地域の輪



次いで、平成25年度の会長、副会長及び会計監査員の選任に入り、次の方々が選任されました。

会 長 石田 進悟 (豊岡区)
副 会 長 根本 通 (亀下区)
会計監査員 菅野 定雄 (百塚区)
吉村 恒雄 (白方区)

最後に、規約一部改正(案)が承認され、平成25年度総会が終了し、新年度の地区自治会活動がスタートしました。

皆さんの活動への参加とご支援・ご協力をお願いします。

地区自治会長に就任して

この度、白方地区自治会長に選任されました石田進悟です。

当地域全体の将来像として「守ろう美しい川と緑と豊かな農地 広げよう安全で住みよい地域の輪」が目標に掲げられております。地区自治会は区内の8単位自治会と各種団体により構成され、広域的地域の課題解決を目的に運営されています。

私の任期中の目標と致しまして、白方地区の防災組織の体制づくりに取り組みたいと考えております。

広範囲で異なった環境の8単位自治会をどの様にして組織化するかが大きな課題となると思われまます。幸いにして白方地区自治会を運営して行く中に安心・安全、福祉、教育、農・工・商、建設・環境、企画・総務の6つの部会と各種団体の方々が活動されております。

今後の地区自治会運営については、今までの地区自治会活動の継続を基本におきながら、皆様方のご協力とご支援を得ながら微力ではありますが「安心して住みやすい白方地区」を目指して精一杯努力したいと思っておりますので宜しくお願い致します。



白方地区自治会長
石田 進悟

各 部 会 長 の 抱 負 と 方 針



部会長
関田 芳巳

安全・安心部会 災害や犯罪に強い、安全で誰もが安心して暮らせる地域

白方地区行事に部会が積極的に参加し、行事参加者の安全確保に努めていきたい。
主な部会参加予定行事は、下記です。

- ① 白方小新入学児童への安全意識指導（4月）
- ② 東海村民会議白方支部ハゼ釣り大会の安全確保（9月）
- ③ しらかた交遊会まつりの安全確保（10月）
- ④ 東海村民会議白方支部ウォークラリー大会の安全確保（11月）



部会長
梅津 秀雄

福祉部会(白方地区社会福祉協議会) 支え合い、ともに健康でいきいき暮らせる地域

前期に引き続き、多くの人達や他の団体と連携しながら、その場限りでない継続的な活動を進めます。

ふれあい食事会、見守り活動などを軸に、特に世代間交流事業に力を入れます。

新たな役員や執行部の叡智、約320人ものふれあい協力員全員の積極的な参加に期待しています。



部会長
中嶋 勝彌

教育部会(青少年育成東海村民会議白方支部) ともに学び、ともに育て、歴史文化を大切にする地域

4月から青少年育成東海村民会議白方支部長を仰せつかりました中嶋です。宜しくお願い致します。

当支部は、正副自治会長、民生・児童委員、青少年相談員、小中学校教員、PTA役員等約60名の役員で構成されています。支部は家庭、地域、青少年、広報委員会に分かれ、今年度は、① 明るい家庭づくり、② あいさつ・声かけ運動 ③ 親子で地域行事への参加 ④ 親が変われば子どもも変わる を目標に行事を推進します。

地域の皆様のご協力、ご参加をお願いします。



部会長
橋本 勝行

建設・環境部会 環境意識の向上を図り、環境保全・環境美化に努める地域

今年5月から部会長を務めることになりました橋本です。

増田前会長の活動を継承しながら、「環境意識の醸成を図り、環境保全・環境美化に努める地域」を目標に取り組んで参ります。

特に震災で環境の重要性が再認識されたことを踏まえて、安心して生活できる環境整備の改善を促進し、白方地区の地域特性を考慮した環境づくりに、単位自治会と連携を図りながら進めて参りたいと考えております。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



部会長
川上 文典

農・工・商部会 農業にふれあい、農業を守る地域

今年の夏は猛暑となり今まで経験したことのないゲリラ豪雨に見舞われ、本当に日本全国異常気象となりました。

皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

このたび部会長に選任されました川上です。今後は地域貢献活動として皆様に喜んで参加していただくよう努力してまいります。

なにとぞ皆様のご指導とより一層のご協力・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



部会長
宮本 荘一

企画・総務部会 誰もが気軽に参加し、交流が活発な地域

地域の人たちとの交流を図り絆を強めることを目的に次の事業を展開します。

10月5・6日に恒例の「しらかた交遊会まつり」を、10月30日に「区対抗グランドゴルフ大会」を予定しています。なお、グランドゴルフ大会前にグランドの整備を行います。

また、広報紙「白方地区自治会だより」は、福祉部会（白方地区社協）及び教育部会（村民会議白方支部）の3広報紙を一体化して9月・3月の年2回の発行を計画しております。

これらの事業の推進にあたっては、皆様方の積極的なご支援・ご協力をお願い致します。

福 社
部 会

自方地区社会福祉協議会

深めよう 地域のふれあい
広めよう ふくしの輪

ふくし白方

ふれあい協力員研修会

H25.7.13

白方コミセンにおいて96名参加により行いました。



大子町社会福祉協議会
岡崎次長の講演



東海村母子保健推進員
高野氏講演

調理担当者研修

H25.8.21

ふれあい食事会に関わる調理担当者の研修を行いました。



調 理 風 景



調 理 風 景

ふれあい食事会

白方地域健康づくり活動及び不安解消の研修を行いました。

6/26



健 康 講 話

7/24



健 康 相 談

健康で明るく



健康体操風景

きずなを深め、いきいきと



食事風景

トピックス

楽しかったそうめん流し

7/7



百塚流しそうめん交流

地域交流スペースとして
東海村豊白1-26-36に10月オープン



小規模多機能ケア拠点 縁側につどう家「であい」
が、村社協により豊白地域に開設されることになりました。



平成25年度 白方地区社会福祉協議会役員一覧

会 長 梅津 秀雄 (白方)
副会長 根本 通 (亀下)
" 吉村 恒雄 (白方)

総務グループ長 小池 芳雄 (白方)
ふれあいグループ長 川上きぬ子 (豊岡)
" 小林 幸子 (豊岡)
支え合いグループ長 橋本 美晴 (豊岡)

監 事 黒川 賢二 (百塚)
" 橋本 汎 (豊岡)

リーダー白方地域代表
"

リーダー岡地域代表
リーダー百塚地域代表
リーダー亀下地域代表
リーダー原子力機構百塚地域代表
リーダー豊白地域代表
リーダー村松北地域代表

事務局長 佐藤 良雄 (白方)
事務局員 川井 芳夫 (白方)

蓮田 弘
我孫子利也
川崎 邦雄
尾花 光雄
佐藤 弘子
青山 佳男
鈴木 芳樹
田中 純利

教育
部会

青少年育成東海村民会議白方支部

しらかた

青少年育成東海村民会議白方支部 平成25年度定期総会

平成25年5月12日に白方コミュニティセンターにて、約70名の方に出席頂き、定期総会が開催されました。橋本支部長の挨拶にはじまり、御来賓としてお迎えした、青少年育成東海村民会議副会長の川崎和典様、東海村立白方小学校校長の黒田隆久様および青少年センター所長の佐藤重雄様より、祝辞を頂戴いたしました。

その後、平成24年度の事業報告、平成25年度活動方針ならびに事業計画の審議および役員の選任が行われました。平成25年度からは新支部長として中嶋勝彌氏が選任され、新体制として白方支部がスタートしました。

**平成25年度青少年育成東海村民会議白方支部活動方針**

時代を担う青少年には、多様な価値観を受け入れつつ、自己の考えを持ち、個性や創造性を十二分に発揮するとともに、社会とのかかわりの中で自己実現を図ることへの情熱と行動力が求められています。

しかしながら、近年、青少年の特徴的な傾向として、自主性や社会性の遅れが指摘されています。そうした中、青少年が自ら考え、実行し、その行為に責任を持つ社会や場づくりへの期待が高まっています。

白方支部は、多くの住民を巻き込んで活動を展開することが青少年を守ることや生きる力を育むために重要であると考え、各種関係機関・団体と協調を図り、家庭・学校・地域社会が一体となった青少年育成村民活動を推進していきます。

平成24年度決算報告

〔収入の部〕 △：減 単位：円

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減, 説明. Rows include 会費, 補助金, 寄付金, 雑収入, 繰越金, and 合計.

〔支出の部〕 △：減 単位：円

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減, 説明. Rows include 事務費, 事務局手当, 会議費, 推進費, 雑費, 予備費, and 合計.

収入総額 1,424,052円
支出総額 916,596円
差引残高 507,456円 (次年度繰越)

平成25年度予算

〔収入の部〕 △：減 単位：円

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 説明. Rows include 会費, 補助金, 寄付金, 雑収入, 繰越金, and 合計.

〔支出の部〕 △：減 単位：円

Table with 5 columns: 項目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 説明. Rows include 事務費 (with sub-items like 消耗品, 食糧費, etc.), 事業費, 雑費, 予備費, and 合計.

収入総額 1,275,656円
支出総額 1,275,656円
差引残高 0円

白方支部の主な行事

Table with 4 columns: 平成24年度実績, 平成24年度実績, 平成25年度予定, 平成25年度予定. Rows list various events like 広報「しらかた」配布, 定期総会, クリーン作戦, etc.

青少年育成東海村民会議白方支部 理事・各委員会委員合同会議開催

平成25年5月26日に白方コミュニティセンターにて、理事・各委員会委員合同会議が開催されました。合同会議には、約60名の理事に加え、白方小学校および東海中学校から約30名のPTAの皆さんにお集まり頂き、各委員への委嘱が行われた後、4つの委員会に分かれ、平成25年度の事業計画について、活発な議論が行われました。

親子映画会など、既に終えている事業もございますが、今後も地域の皆さんが参加できるような、親子ハゼ釣り大会やウォークラリー大会も予定されておりますので、ぜひご参加ください。

下記に平成25年度の事業を担当頂く委員の皆様をご紹介します。

白方支部の役員および委員会名簿

支 部 長	中嶋 勝彌
副支部長	菅野 定雄 川上 三郎 照沼 規夫
事務局長	橋本 汎
監 事	須藤 隆誠 大坂部 誠

	家庭委員会	青少年委員会	地域委員会	広報委員会	
理 事	◎椎名 定 ○大宮祐美子 蛭田 勝一 川崎 薫 鈴木 實 宮本 莊一 島崎 雅成 河野 進 依田美代子 清水 明 宇佐美壽一	◎原 泰三 ○佐藤みゆき 根本 通 高橋 康夫 岡部 猛雄 橋本 勝行 亀谷 隆一 井上 一 関田 芳巳 鈴木 政司 菅野 定雄 伊藤 勝文 本田 政治 藤咲 修一	川上 三郎 阿部美喜子 吉村 恒雄 高橋 幸子 石田 悦子 佐藤 義文 畔野 貞子 齋藤 亮一 酒井 光恵 平尾 恭子 須藤 隆 須藤 弘美 高矢 倫子 渡邊 誠	◎照沼 規夫 ○石田 進悟 佐藤 守雄 小池 昇 白石 幸洋 川崎 順夫 疋田 浩 大坂部 誠	◎青山 佳男 ○和田 博 佐々木 浩 橋本 英二 田中 純利 安達 勝江 上野 洋二 西郷いづみ 今熊 大輔 小田島恵子
P T A 白 方 小	○川崎久美子 大内 昌子 川崎 恵子 坂本 直美	會澤 恭子 大津真由美 西村 直子 三好こず恵 野木 久江 田仲 和江	生天目聡美 池澤 昭子 川崎 雅江 高田 幸江	志賀亜由美 伊藤 智子 橋本 広美 吉田 千恵	
P T A 東 海 中	榎 香織 砂押 里加 佐々木千登勢	○岡部 睦 武田亜希子 澤島真由美 大内亜紀子 川上かおり 金澤 典子	川上 久江 三浦 直子 太田 好枝 弓野真由美	末村 良枝 綿引久美子 池田 直子 川崎さゆり	

◎委員長
○副委員長

編 集 後 記

平成25年度より「しらかた」、「白方地区自治会だより」および「ふくし白方」を合同で発行することになりました。新たな試みとなりますが、より充実した報告を行えるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

次号は村民会議白方支部で開催する行事を中心にお届けする予定です。

村民会議白方支部 広報委員長 青山 佳男

豊岡区・亀下区で合同避難訓練実施

平成25年6月16日(日)、豊岡区・亀下区両自治会が合同で避難訓練を実施しました。

この避難訓練では、東日本大震災級の地震により津波が発生したことを想定したものであり、それぞれの集会所から基幹避難所(白方コミュニティセンター)までの避難経路及び所要時間の確認を行いました。

白方コミュニティセンター到着後は、東日本大震災後に設置された井戸や備蓄庫の備蓄品について村職員から説明を受けました。その後、消防隊員による消火訓練を実施しました。

現在、村では大災害に備えて各单位自治会毎に自主防災組織の設置、災援プラン*の具体化を進めており、各单位自治会では組織化或いはその検討を進めているところ です。

また、村では各地区毎に基幹避難所の整備を進めており、白方地区では白方コミュニティセンターが指定され、基幹避難所運営マニュアル作成の要請が地区自治会になされ、地区自治会役員会で検討を開始したところ です。

各家庭においても、東日本大震災の教訓を基に「自助」の心構えを忘れずに、最初の3日分の必要物資の備えを心がけましょう。

※災援プランとは、東海村災害時要援護者避難支援計画の略。



今後の主な行事予定

- 10月5日 収穫祭・しらかた交遊会まつり(前夜祭)
- 10月6日 しらかた交遊会まつり
- 10月18日 「ひたちなか・東海クリーンセンター」見学会
- 10月26日 環境実態調査
- 10月30日 区対抗グランドゴルフ大会
- 11月 ウォークラリー大会・秋の花苗植
- 12月 そば打ち講習会・フラワーアレンジメント講習会
- 2月 「環境フェスタ」への参加・協力
- 3月 「白方地区自治会だより」第8号
- 随時 パトロール隊活動、いちよう通り・はなみずき通りの除草・清掃、コミュニティセンター内広場の除草・整備 など



平成24年度「しらかた交遊会まつり」出展作品

編集後記

例年のない猛暑の夏でした。

皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか？

白方地区における広報紙は、今までは地区自治会、地区社協、村民会議白方支部からそれぞれ発行されていました。

地区自治会が発足して3年余経過し、それぞれの機関の活動および機関紙発行も、地区自治会の活動の一環と捉え、3紙を一体化して発行することとしました。

自治会未加入者の加入促進、避難所運営マニュアルの作成等課題山積みです。

本紙を通じて、さらに参画意識が高まり地域の活性化が図れることを願っております。

白方地区自治会 企画・総務部会長 宮本 荘一